



作 いもと ようこ  
岩崎書店

# ほなな組の取り組み ～20ぴきのこぶた～

ほなな組さんは、こぶたになりきります！わらのおうち・木のおうち・レンガのおうち、「どんのおうちを作ろうかな？」と子どもたちが考えて選びました！先生や友達と一緒に体操をしたり歌を歌ったり楽しく練習をしています♪

「♪3ぴきのこぶた」の手遊びでは、1本指を出してツツツと上にあげる姿がとってもかわいい子どもたち！

おおかみがきた～！  
きゃー！！！！



「レンガのおうちは大丈夫～♪」



大丈夫～♪の歌の振りではモリッ！と力強くポーズする姿も素敵ですよ！



こわ～いおおかみが出てきた瞬間、怖い表情を見せるのではなく、とてもニッコリした笑顔で楽しそうな子どもたち！

わらのおうちとレンガの屋根作り！手でペタペタ、ローラーでコロコロ♪ローラーの貸し借りをして手や足に絵の具をいっぱいつけながら楽しんで作ることができました！

しかし、おおかみが「フ～！」と家を吹き飛ばすとすごい速さで必死に逃げる子どもたちの姿がとてもかわいいです♪



できちゃった～♪  
できちゃった～♪



こぶたのお面をかぶり「手でおうちの形を作って足を開いて横に動かすよ」と伝えると真剣な表情で真似をする子どもたち！「たてちゃうぞ♪」のところでぶたの顔をする子どもたちにも注目してくださいね

はじめの練習では、何役がいいか考えるために20人の子どもたち全員が全部の役になりきり練習をしていました。3回目の練習から大ぶた・中ぶた・小ぶたの役ごとに練習を始めましたが・・・「おおぶたさ～んでておいで～」と声をかけた瞬間、全員が登場してしまうことも・・・((笑) 何度か遊ぶうちに自分は何のこぶたなのか考えて出てくることができるようになりました！「～ちゃんおうちに座って～」など声をかけている子どもたちの姿に驚きました！